

災害対策委員 News とは
市の防災対策に関して、地域と本市との橋渡し役をお願いしている災害対策委員（区政協力委員が兼務）の皆様、防災に関する情報をこの News で定期的にお届けいたします。

3.11 東日本大震災から12年

平成23年(2011年)3月11日の午後2時46分ごろ、東北地方三陸沖で発生したマグニチュード9.0の大地震。

名古屋市は、津波により壊滅的な被害を受けた岩手県陸前高田市に対して、様々な行政分野で全面的に支援する「行政丸ごと支援」を行ってきました。

「奇跡の一本松」
(岩手県陸前高田市)

今月のTOPIC

被災地からのメッセージを、動画配信中！

令和5年2月12日(日)、地域防災リーダーを対象とした防災講演会において、東日本大震災を経験された方や被災地の防災に取り組まれている方の貴重なお話を伺いました。講演会の様子は動画で配信していますので、ぜひご覧ください。

講演会登壇者の皆様



陸前高田市
防災課長
中村吉雄 氏

震災の検証報告書作成を手がけ、得られた教訓を市の防災施策に反映



陸前高田市
元教育長
金賢治 氏

震災の経験から、防災と自分の生き方を見つめ直す講演を全国で実施



災害語り部
名古屋大2年
岩倉侑 氏

震災当時のことを子ども目線で伝える若手語り部(宮城県石巻市出身)



講演会の動画配信はこちらから→

毎年3月23日は 陸前高田市との「絆の日」

令和3年3月23日、陸前高田市から友好の証として、「奇跡の一本松」後継樹が東山動植物園へ植樹されました。また、その10年前の平成23年3月23日は、名古屋市が初めて陸前高田市へ入り、「行政丸ごと支援」を始めるきっかけとなった日でもあります。これらを記念し、名古屋市では毎年3月23日を「絆の日」と決めました。

毎年、「絆の日」には陸前高田市に思いを寄せ、震災の記憶や教訓を忘れず、防災について考える機会にしましょう。

「絆の日」に関する
イベントを開催！

詳しくはこちらから→



裏面では、今月より市民の皆様へお配りする「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を防災活動に活用していただく方法をご紹介します。

災害対策委員の皆様へ

「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を防災活動に活用しましょう

激甚化、頻発化している災害に対応するため、名古屋市ではハザードマップを改定し、新たに「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を作成しました。令和5年3月現在、順次全戸配付を実施しています。

1 ハザードマップ防災ガイドブックについて知ってもらいましょう

「なごやハザードマップ防災ガイドブック」とは…

想定し得る最大規模の風水害などすべての災害を掲載した「ハザードマップ」、防災情報や日ごろからの備えなどを掲載した「防災ガイドブック」、避難行動を検討するための「わが家のマイ・タイムライン」などを一つにまとめました。



周囲の皆様へ、周知・啓発をお願いします！

- ✓ 「なごやハザードマップ防災ガイドブック」とはどのようなものか
- ✓ 自分自身や家族の防災について考えていただく

2 マイ・タイムラインを皆で作っていきましょう

「マイ・タイムライン」とは…

台風・大雨や地震などのときに「いつ」「誰が」「どのように行動するか」を時間の流れに沿って考えておくものです。

周囲の皆様に、マイ・タイムラインを作ってもらいましょう！

- ✓ それぞれの家庭で
- ✓ 町内会の集まりで
- ✓ 防災訓練の機会に

〈マイ・タイムライン作成のポイント〉（台風・大雨の場合）

① どんな危険がある？

災害が発生したとき、自宅周辺ではどんな危険があるか各種ハザードマップで確認しておきましょう。



② どこに逃げる？

災害ごとに避難する場所を決めておきましょう。（在宅避難も検討しましょう）



③ いつ逃げる？

避難に際して手伝いや補助が必要な方、体力や健康に不安がある方と避難する場合は、早めの避難が必要です。いつ、どのタイミングで避難するか確認しておきましょう。



☞ 「なごやハザードマップ防災ガイドブック」は、市公式ウェブサイトでもご覧いただけます

●過去に発行された「災害対策委員News」は、市公式ウェブサイトからご覧いただけます ☞

